

ぶすつとちゃん

くすのき あきこ
ぶん・楠 章子 え・オカダ ケイコ

監修：岡山大学 岡崎 好秀



ぶすつとちゃんは、いつも くちが「へのじ」の女の子。

なにをしても、つまらなそうに、
ぶすっとしています。

なので、みんなは女の子のことを、
「ぶすっちゃん」とよんでいます。

ママが、クッキーを やいてくれても、
ぶすっ。

せんせいに、
おえかきを
ほめられても、ぶすっ。

おともだちに、
おたんじょうびの
プレゼントをもらっても、
ぶすっ。



ほんとうは、クッキーをやいてもらったら、すごくうれしいのに。
ほめられたら、こころのなかでは、「わーい」って はしゃいでいるのに。
おともだちと、「たのしく あそびたい」とおもっているのに。



けれど、そのきもちも、みんなにも
ママにも、つたわりません。

(このままじゃ、おともだちが、
なかなかできないわ)
ママは、しんぱいするばかりです。



「すこしでも、みんなと なかよくなってくれますように」
と、かんがえたママは、にわに さいた花を、小さな カゴにいれて、
ぶすっとちゃんに わたしました。
「これを、みんなに、おすそわけ してきて」



「はーい」

ぶすっとちゃんは、
ぶすっと カゴをうけとりました。
いちばんに いくのは、
トラくんの いえにしました。



ぶすっとちゃんは、ひそかにトラくんのことを、
かっこいいなとおもっています。

「どうぞ」

ぶすっとちゃんが花をわたすと、
トラくんは、さわやかえがおでいいました。

「ありがとう」



くちがあいて、みえたトラくんのは。
(わー、するどくどがってて、かっこいいなあ)

むねがきゅんっとなりましたが、
ぶすっとちゃんは、まるで
おこっているみたいなかおです。

つぎは、ウサギちゃんのいえにいこう。

「どうぞ」

花をわたすと、ウサギちゃんは、
にこっとわらいました。



「まあ、いいにおい」

おおきな まえばが、見えました。
(ウサギちゃんは、かわいいなあ)
ぶすっとちゃんは、うらやましくて、
さらにぶすっとしたかおに
なりました。



それから、ウシちゃんのいえにもいきました。

「どうぞ」

「うふふ、お花だいすき」

ウシちゃんは、ほほえみました。
まっしろなはが、ならんでいます。

「きれいだね」

ぶすっとちゃんが ほめると、ウシちゃんは、
「えへへ、ちゃんとみがいてるもん」
と、じまんしました。

ぶすっとちゃんも、ちゃんと みがいているので、
きれいなは なんですが。
へのじの くちでは、

せっかくの はがみえません。



さいごは、ララの いえです。

ララは、ぶすっとちゃんのいえに すんでいたネコです。
けっこんして、今は だんなさんと、
うまれたばかりの あかちゃんネコたちと、くらしています。

「げんきだった？」



ぶすっとちゃんは、ひさしぶりに あえて、うれしくて たまりません。
でも、くちは へのじで、ぶすっ。



あかちゃんネコたちは、ベッドで、すやすや ねむっていました。

「小さくて、ふわふわだねえ」

ぶすっとちゃんは、ベッドでねている

あかちゃんネコたちを、のぞきこみました。

「ねえ、だっこしてみる？」

ララが、あかちゃんネコの いっぴきを、ベッドから だしてくれました。

ニャーニャー。
あかちゃんネコは、
ぶすっとちゃんをこわがって、
なきさげびます。



「なかないで」
ぶすっとちゃんは、やさしく わらいかけて あげたいなど
おもいます。
でも、どうしたらいいのか、わかりません。

「ねえ、そのこの なまえはね、ニニって いうのよ」
こまっている ぶすっとちゃんに、ララが おしえてくれました。

「ニニ……」

ぶすっとちゃんは、あかちゃんネコの
なまえを、よんでみました。



「ニニ……」



あら、そのかおは、にっこりえがお！
そうです、「ニニ」といえば、えがおになります。



ぶすっとちゃんのきれいなはが、みえました。
しろいはが、キラッとひかるきれいなはです。

にこっとわらったぶすっとちゃんは、とってもかわいい女の子。
もうだれも、ぶすっとちゃんとよんだりしません。
にこにこえがおでいたら、いつのまにか、おともだちが、たくさんできました。

きょうは、みんなでピクニックです。
まあまあ、キラキラえがおが、いっぱいですねー。

